

理 由 書

本地区は、那珂川市役所から約 1.3 km に位置する市街化調整区域内の農地であり、周辺には既存の集落が存在している。本地区に隣接する山田交差点は国道 385 号と県道山田中原福岡線、主要地方道福岡早良大野城線が交わる箇所であり、西鉄路線バスやコミュニティバスを含む自動車の交通量が多く本市における交通の要衝となっている。

また那珂川市都市計画マスタープランにおいて、「新たな地域交流拠点として、医療・福祉・防災など公共性の高い施設や沿道利便施設の誘導、商業や観光などによる賑わいの創出のほか、南部の地域公共交通の拠点としての機能確保を検討する」「農業生産及び周辺環境との調和に配慮しながら、必要に応じた土地利用の転換を検討する」と定めている。

そこで、今後の無秩序な開発による不良な街区の形成を防止しつつ、沿道利便施設及び医療・福祉施設の誘導を図り、バス乗継拠点の整備することにより、地域の維持活性化や市南部の地域公共交通の拠点的整備を目指すために、本地区計画を決定するものである。